

# マネジメントエリア

## エリアの概要

マネジメントエリアの教育目標は、経営が直面する現実の諸問題を把握し、それに対応し解決することが可能な人材を養成することにある。このために「経営学」の代表的な分野に関する6つの専門科目を提供するとともに、マネジメント実習において、意思決定能力、応用力を養う。

## 科目構成

科目名	概要	標準履修年次
経営組織論	組織構造や組織過程だけでなく、個人や集団の行動をも含めた組織現象全般について諸理論を概説する。	2～4年
マーケティング工学	マーケティング工学は、マーケティングモデルコースとして位置付ける。講義でマーケティングモデルおよびマーケティング管理について概念も含めて説明し、その後、EXCEL やS-Plusなどのソフトウェアを使って意志決定モデルを組み立てる。「マーケティング」の授業で行われる部分は行わない。	2～4年
ファイナンス	平均・分散ポートフォリオ理論、アセット・プライシング・モデル、金融デリバティブズのプライシング、行動ファイナンス等について解説する。	2～4年
財務会計学	財務諸表に関する構造的基礎を押さえたうえで、財務分析の理論と実践について解説する。また、財務会計関連分野の応用・実証研究についても概観する。	2～4年
国際企業論	多国籍企業の経営行動と組織戦略を経営環境とのつながりで、文化起源も含めて展開する。経営の中の国際人育成を目指す。	2～4年
保険数理	人生のリスクに関わる保険と年金の分野で数理が果たしている役割を解説する。保険では、保険（事業）の経済的・社会的な機能と保険数理について扱う。年金では、公的・私的年金の制度と年金数理について扱う。	2～4年
マネジメント実習	経営戦略、管理会計、マーケティングなどについて総合的な理解を深めるため、チーム作業によって、特定の課題解決を想定した実習を行う。	2～4年（但し、3・4年生優先）

